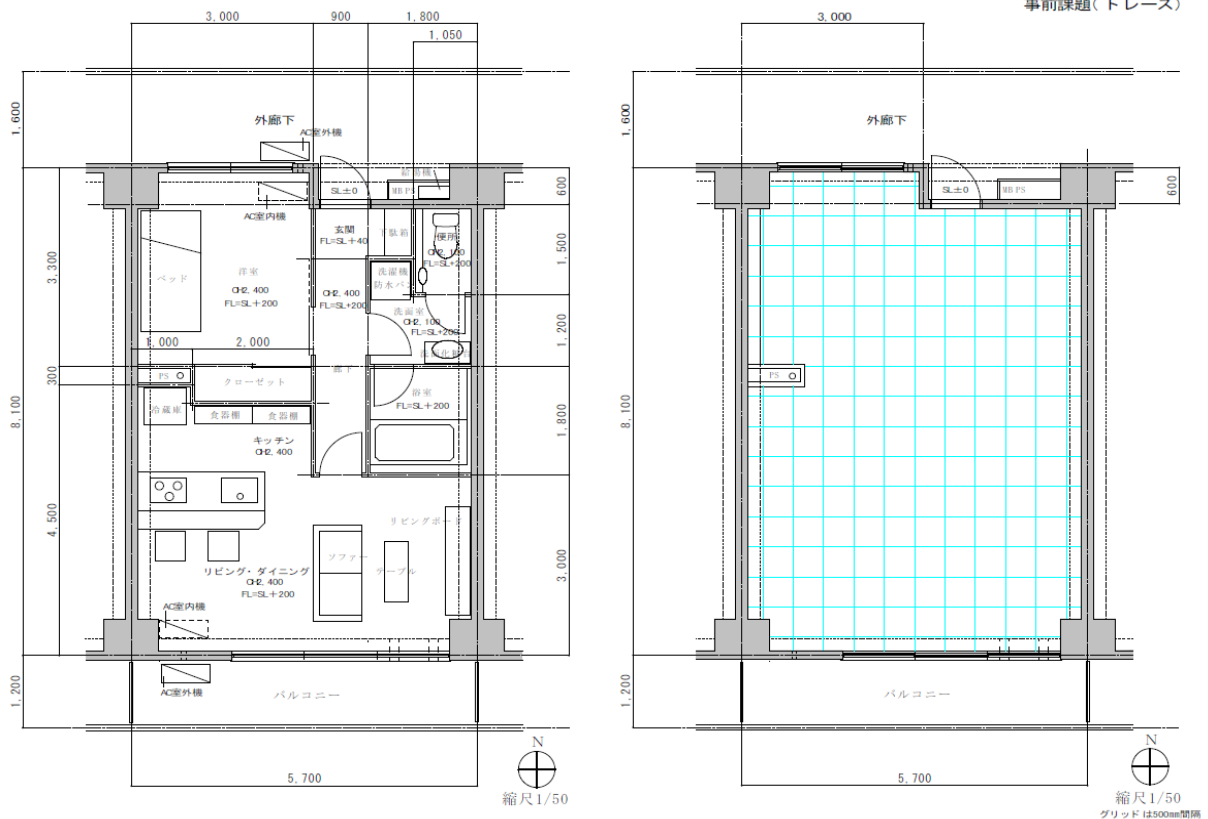


設計製図未経験者のための事前課題です。

マンションの基礎的な図面表現の仕方を体得するのが目的です。Basic編の講座に繋がります。
次ページからの「作図の順番」に従い、解答用紙*の左側の平面図を、右側にトレースして下さい。
それぞれの線や図形の意味は、講座の時に解説いたします。

【解答用紙】 *別紙、縮尺1/50 (A3) の解答用紙を使用します。
500mmのグリッドは、平行な線を描くためのガイドラインです。



□講座に必要な製図用具

- ・製図用シャープペンシル (0.5mm、濃さはB)
- ・消しゴム
- ・直定規 (30cm程度のもの)
- ・三角スケール (1/50又は1/100があるもの)
- ・円が描けるテンプレート (20mm～35mm程度の円が描けるもの)
- ・電卓
- ・その他 (用意できるなら、字消し板、製図用刷毛)



製図用シャープペンシル



直定規
三角スケール



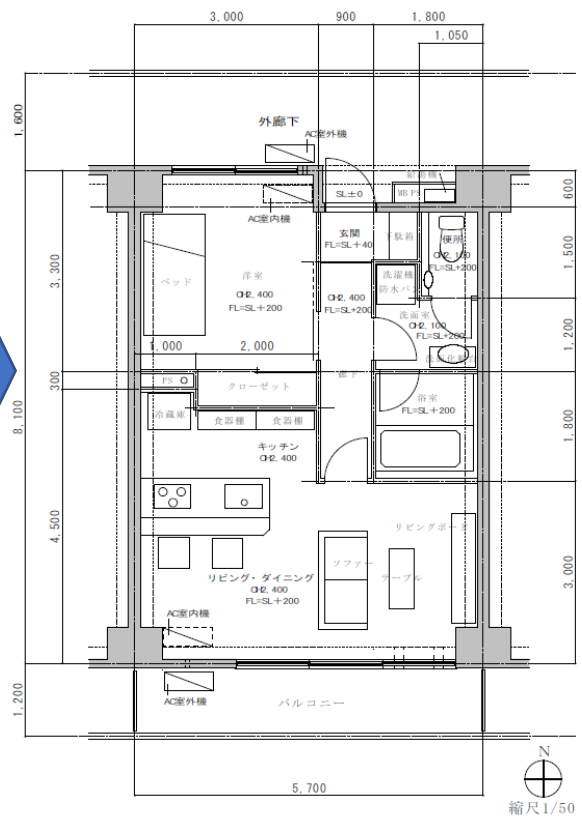
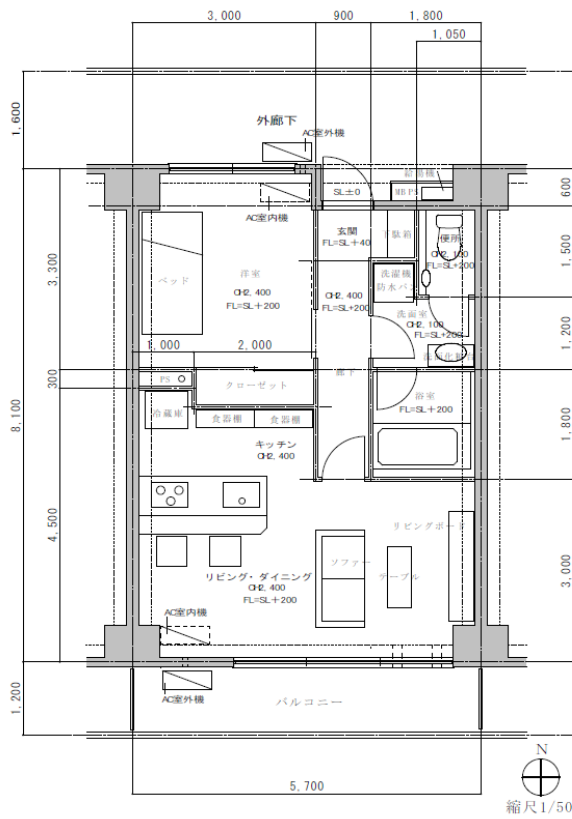
円が描けるテンプレート



字消し板
製図用刷毛

□完成図のイメージ

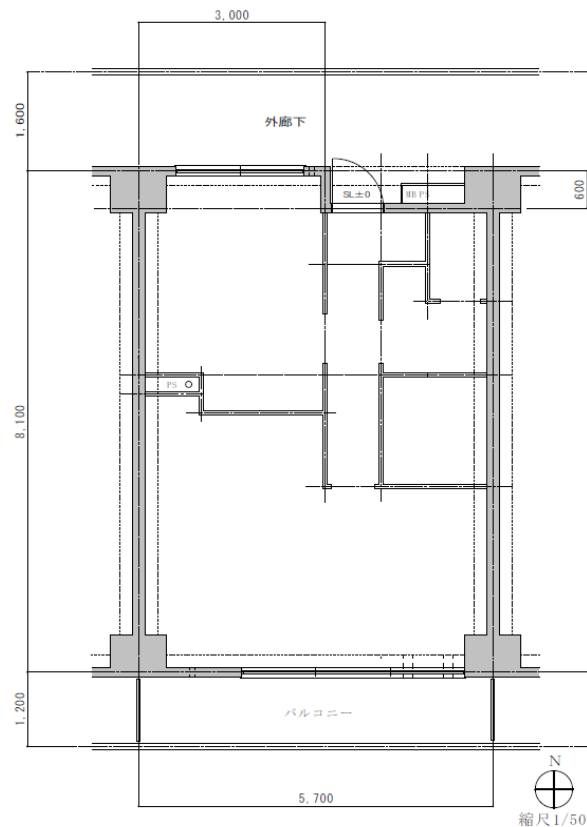
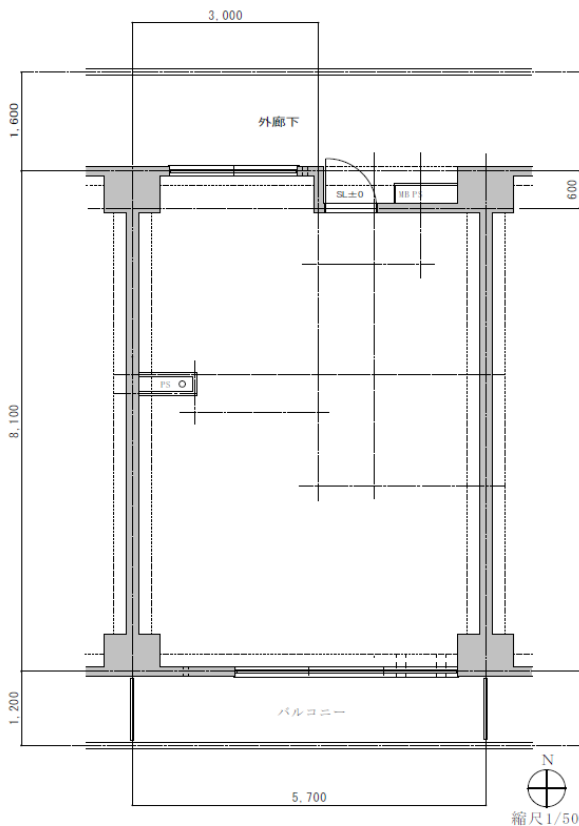
【左側の平面図を右側にそのままトレース（描き写し）します。】



□作図の順番

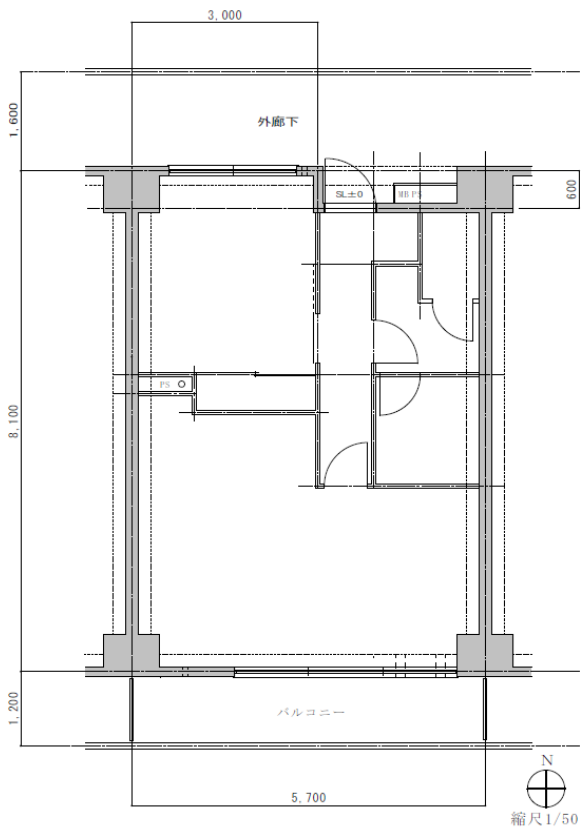
- ①間仕切り壁の中心線を描きます。
 ・中心線は一点鎖線が原則です。

- ②間仕切り壁の厚みを描きます。
 ・木造軸組み壁の場合は、壁厚70mmが標準です。
 ・壁厚70mmは、手の間隔で覚えて下さい。



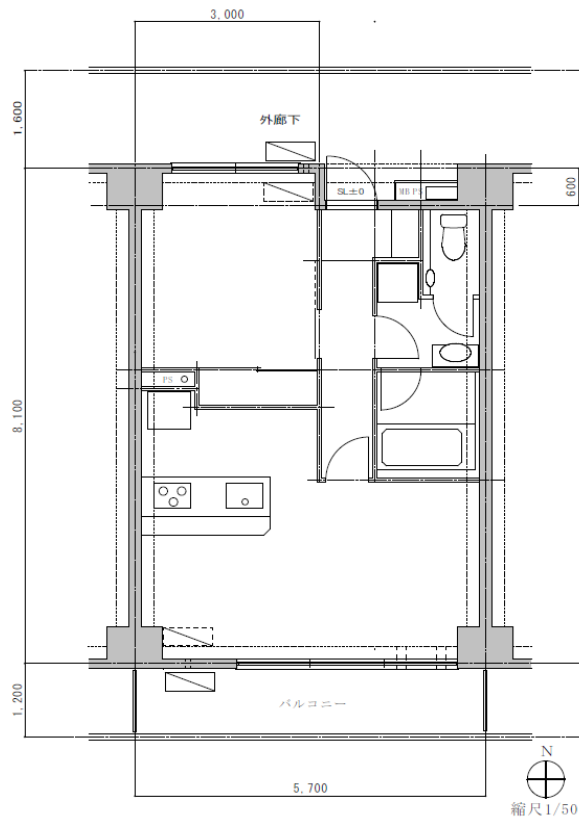
③ 建具を描きます。

- ・開きドアは、円のテンプレートで描きます。



④ 設備機器を描きます。

- ・キッチンセット、UB、洗面化粧台、トイレ、洗濯用防水パン、冷蔵庫を描きます。
- ・トイレ等は手描きで構いません。



⑤ 置き家具を描きます。



⑥ 図面を仕上げます。

- ・室名を記入します。
- ・室の外郭寸法を記入します。単位はmmです。
- ・床高 (FL=SL+200)、天井高 (CH2,400) の寸法を記入します。
- ・家具名、その他を記入します。

